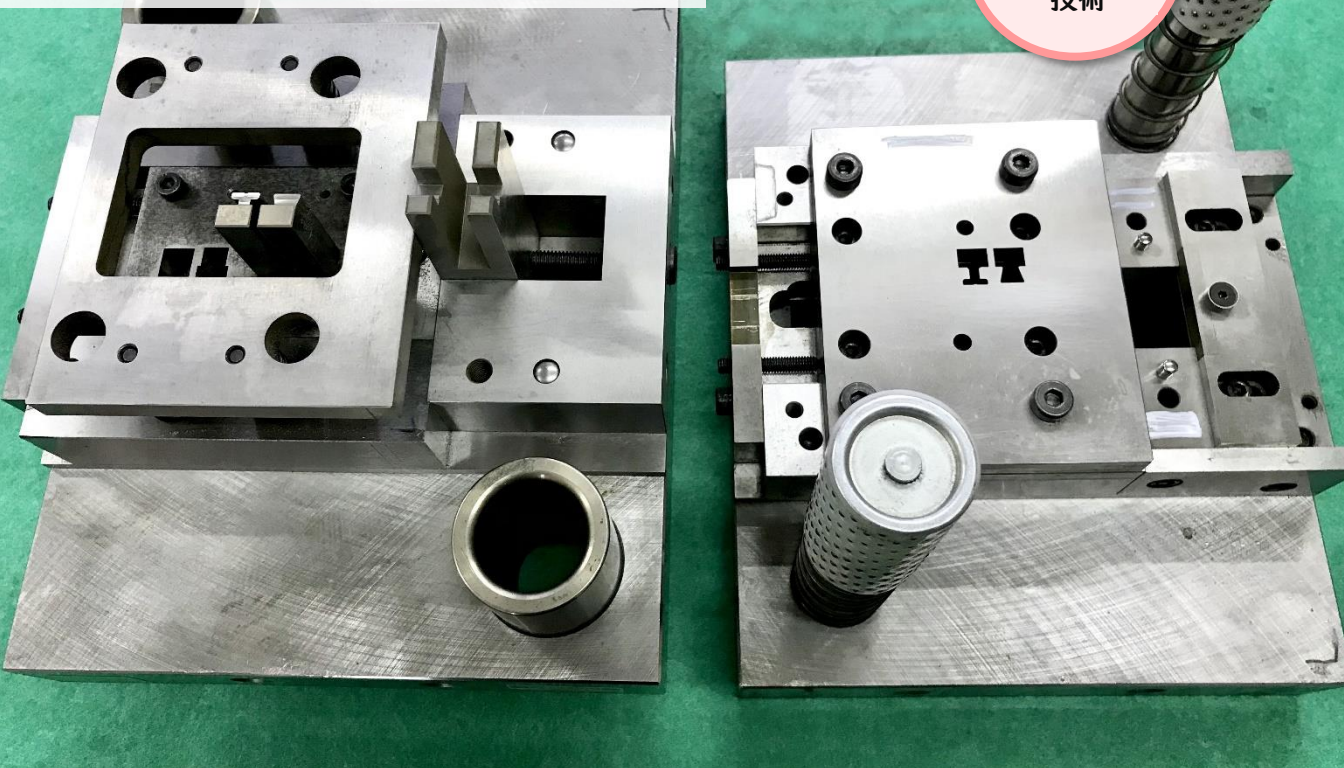


高千穂工業株式会社



事業計画名

新規設備の導入による、品質、精度の向上、短納期化、価格競争力の強化

<事業の背景>

加工精度を保ちつつも、加工時間を短縮する必要があった

当社は主に自動車のスターターモーター用の整流子の製造・販売を行っている。製造する整流子は主要部品も含めて社内で一貫製造しており、それに伴う金型や冷間引抜用ダイスなどの治具類も膨大な種類、数を製作していた。加えて、金型・治具類は十分な精度が必要で定期的な交換が求められるため、自動車向けは勿論、その他少量多品種品の金型・治具類の製作に追われ、既存のワイヤ放電加工機は常に稼働している状況であった。

また、面粗度及び加工精度を保つため、加工に時間がかかっていたので、高精度な設備への更新が求められていた。



既存のワイヤ放電加工機

こんな会社です

国内でも数少ない整流子専門メーカーとして、皆様のご要望にお応えします！

当社は、創業60年を迎えた国内でも数少ない整流子専門メーカーです。製品を材料から社内一貫体制で迅速に生産できる仕組みを持ち、納期対応に長じており、かつ過酷な使用条件（高温・高回転）が要求される分野でも採用される品質を兼ね備えた製品の開発を行っております。企業は人を大切に、幸せのために存在すると考え、地域に根差した企業として、地元企業の方々と協力し、国内外問わず様々な需要に応えてまいります。



工場長 早崎 和裕

<事業内容と成果>

加工精度の向上と加工時間の短縮により、短納期化、安定供給、コストダウンが実現した

製造工程の改善を図るため、高精度な加工のできる最新の精密ワイヤ放電加工機を導入した。導入した設備では、機械プログラム上の工程数・加工回数に変化は無かったものの、加工精度が向上し、加工時間も短縮することができた。加工精度の向上は、全体工程数の削減につながり、全体の製造時間も短縮することができた。これにより、課題であった短納期化・安定供給・コストダウンを実現することができ、品質以外の面でもアピールできる体制が整った。



リニアモータ搭載精密ワイヤ放電加工機

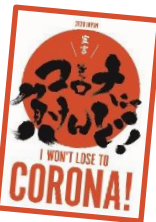
<現在の状況>

少量多品種品を多く受注できるようになっていたことで、コロナ禍も乗り越えることができた



整流子

この20年程は自動車のスターターモーター用の受注が主体であったが、トラック用・船舶用の新規受注が実現するなど、搬送用のアイテムが増えている。また、少量多品種品の問い合わせも増加しており、電動車椅子に使用される小型モーター用から発電所などで使用される大型モーター用まで幅広いサイズの整流子を受注できている。コロナ禍と半導体不足の影響で受注量は落ち込んだが、設備を導入し少量多品種品の受注に対応できる体制を構築できていたことで、今回の危機に対応することができた。



<今後の展開>

少量多品種品を事業の柱に据え、更なる事業の発展を目指す

最近では、電動工具など一般産業用のモーターに関する問合せが増加してきている。時代が電気自動車にシフトし始め、他の整流子の専門メーカーも少なくなっているため、様々な種類のモーター需要に対応できるよう少量多品種品を事業の柱としていく計画である。より稼働力を高めるため、随時設備の更新も行いながら、これまで蓄積したノウハウで既存アイテムの維持と新規アイテムの拡充を目指し、更なる事業の発展に努めていく。



最近更新したガス発生装置

info

高千穂工業株式会社
代表取締役 風間 心

事業実施場所
〒895-1106
鹿児島県薩摩川内市東郷町斧淵1006
TEL 0996-42-1788
FAX 0996-42-1781
<http://www.takachiho-ind.co.jp/>

本社所在地
東京都足立区竹の塚1丁目35番4号

設立 昭和36年4月
資本金額 7,500万円
従業員数 61名
業種 輸送用機械器具製造業



東郷工場